



知をつなぐ。
世界をつなぐ。
未来をつなぐ。



つなぐ。その先には限りない可能性。

1977年の設立以来、開発途上国の人材育成を支援してきたJICE。

国際研修や海外への専門家派遣などを通じ、日本が育んできた技術、知識、経験を世界の人々へ、そして次世代を担う若者たちへ伝えてきました。

私たちの活動は、平和で豊かな地球社会の実現につながるものと信じています。

日本の知を、世界へ、未来へとつなぐ。

JICEはこれからも、国際協力の一翼を担っていきます。

人と人をつなぐ、8つの事業。

充実した体制で幅広い人材育成事業を行っています。

国際研修



JICEでは、海外から研修生や視察者を招いて行う国際研修を運営しています。実施にあたっては、研修内容の企画立案から、研修全体の進捗管理、通訳および同行、さらには、研修生の理解を深めるためのファシリテーションなど、目的に応じた対応を行います。日本の技術や経験を研修生の国の課題解決に役立てるため、それぞれの研修生の目標達成を支えています。

国際交流



JICEでは世界各国と日本の青少年を対象とした国際交流事業を実施しています。日本各地での学校交流やホームステイ、文化体験など、地域の方々と直接ふれあう双方向の国内交流プログラム、また日本の青少年の海外派遣、国際学生会議などの企画運営を行い、青少年の国際理解や世界との共同体意識を深めています。

留学生受入 支援



JICEでは各大学と連携して、開発途上国や中東諸国などからの留学生受入を支援しています。海外および国内のネットワークを活用して、留学生の募集選考や来日前の手續、留学中の学業から日常生活のケアにいたるまで、留学生が学位を取得するための様々なサポートを行っています。受け入れた留学生が所定の期間内に学位を取得し、多くのものを日本から学び、母国の発展に貢献していくことを支援しています。

多文化 共生



日本には200万人以上の外国人が生活しています。JICEでは、平成21年度から、厚生労働省「日系人就業準備研修事業」を受託し、日本での安定就労を目指す日系人などの定住外国人を対象とした研修を全国各地の外国人集住地域で実施しています。また、外国人住民向けの各種資料の翻訳や自治体での多文化共生講座などへの講師派遣なども行っています。国際協力で培ったノウハウと人材を活かして、地域の多文化共生推進に貢献しています。

概要

名 称	一般財団法人 日本国際協力センター JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION CENTER (JICE:ジャイス)
代 表 者	山野 幸子
設 立 / 沿 革	1977年3月25日 「財団法人 国際協力サービス・センター」 として設立 1993年2月 1日 「財団法人 日本国際協力センター」 に名称変更 2013年4月 1日 一般財団法人日本国際協力センター に名称変更
目 的	我が国と諸外国との互恵関係の強化に関連する事業を通じて、 国際社会の発展に寄与すること
組 織 の 規 模	基 本 財 産 10億円 事 業 規 模 約61億円(2013年度) 常勤スタッフ 244名(2014年4月現在)
特別会員制度	特別会員は、JICEの設立趣旨と事業目的に賛同する団体などによって 構成されています。(2014年4月現在 158団体)

通訳派遣



30の言語に対応可能なJICEの専門スタッフが国際会議、研修、視察や表敬などの現場で通訳として活躍しています。JICEの通訳は文化的・社会的背景の違いをふまえて、円滑な意思疎通の橋渡しをするのが特長です。海外での国際会議通訳や開発途上国への同行通訳などにも対応しています。

プロジェクト支援



海外で行われる様々なプロジェクトの現場と国内関係機関をつなぎ、会議やシンポジウムなどの運営および日本国内における技術研修の実施など、プロジェクトの効率的な運営管理を総合的に支援しています。また、国内における開発援助動向などの情報収集やデータベースの整備など、あらゆるニーズに柔軟かつ迅速に対応しています。

日本語講習



JICEの日本語講習は、実践的な指導が特徴です。実用的な日本語が短期間で習得できるよう、経験豊富な講師が効果的な講習を行います。企業研修生や留学生、定住外国人のほか、海外での日本語講習にも対応いたします。また、技術の習得や学業、日本での就労など、それぞれの目的にあわせて日本文化や日本での生活に役立つ内容を盛り込むなど、カリキュラムを工夫しています。さらに国内外での日本語講座の実施支援など、講習以外のサポートも一貫して行います。

開発教育支援



JICEでは、国際理解教育などへスタッフを講師として派遣し、私たちの持つ知識と思いをお伝えしています。豊富な経験と多言語に対応できるスタッフが様々な開発教育を支援してまいります。

心をつなぐ、コミュニケーションのプロ。

外国人受入研修では、講義内容について講師と協議をするだけでなく、研修生の日常生活の相談やメンタル面のケアなど、様々なサポートを行っています。こうした細やかなサービスが提供できるのは、卓越した異文化コミュニケーションスキルを持ったプロフェッショナルがいるから。参加者の心をつなぎ、質の高い事業を提供いたします。



文化をつなぐ、交流プログラム。

最先端の知識や技術だけが、JICEの伝える日本の知ではありません。「カイゼン」をはじめとする企業文化、高い公共倫理、高い環境意識など、日本が経済大国として発展できた理由の様々な側面を知ってもらうことも重要なポイント。そこで、訪日した人々が日本の文化的長所に気がついていけるような日本人々との交流プログラムなどにも力を注いでいます。



地域をつなぐ、ネットワーク。

国内に6の本部・支所を展開するJICE。研修受入先、国際交流の場は日本の各地域に広がっています。また、海外のプロジェクト事務所では、12の国に事務所を開設。国内や海外にネットワークを形成しています。

本部 〒163-0716

東京都新宿区西新宿二丁目7番1号 小田急第一生命ビル16階
大代表 TEL.03-6838-2700 FAX.03-6838-2701

支所 ■北海道支所

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西2丁目1番地
札幌時計台ビル4階
TEL.011-200-0921 FAX.011-200-0931

■東北支所

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町2丁目5番1号
オーク仙台ビルディング6階
TEL. 022-223-2180 FAX. 022-223-2061

■中部支所

〒460-0011 愛知県名古屋市中区大須 1-7-2
加賀ビル4階
TEL. 052-201-0881 FAX. 052-201-0886

■関西支所

〒567-0032 大阪府茨木市西駅前町5-10
茨木大同生命ビル2階
TEL. 072-624-8686 FAX. 072-624-8681

■九州支所

〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野3-8-1
アジア太平洋インポートマート(AIMビル)8階
TEL.093-512-3620 FAX.093-512-3625

人材育成支援無償プロジェクト事務所

■ウズベキスタン

A1 block A 4th Floor, International Business Center, 107B,
Amir Temur Street, Tashkent 100084 Republic of UZBEKISTAN

■カンボジア

Unit G04C, Ground Floor of Hong Kong Center, Preah
Sothearos Blvd., Chak Tomouk, Daun Penh, Kingdom of
Cambodia

■キルギス

2nd floor, 109, Turusbekova Str., KNU, Bld. 7, 720033
Bishkek, Kyrgyz Republic
(Kyrgyz Republic- Japan Center for Human Development)

■タジキスタン

1st Floor, Agency of the Civil Service under the
President, 33 Said Nosir str., Postal Code: 734003,
Dushanbe, The Republic of Tajikistan

■中国

中華人民共和国北京市朝陽区建国門外大街甲24号
東海中心606号室 (郵便番号100022)

■バングラデシュ

L-261, The Pan Pacific Sonargaon Hotel, 107, Kazi
Nazrul Islam Avenue, Dhaka-1215, Bangladesh

■フィリピン

Unit 2F-1, Island Plaza Salcedo, 105 L.P. Leviste Street,
Salcedo Village, Makati City, Philippines

■ベトナム

3rd floor, VJCC, Foreign Trade University, 91 Chua Lang,
Dong Da, Hanoi, Vietnam

■ミャンマー

#141-145, 6(A)/2, 6th floor, Bo Aung Kyaw
Street, Kyauktada Township, Yangon, Myanmar

■モンゴル

Room #201 Mongolia-Japan Center Bldg., University
Avenue, Sukhbaatar District, Ulaanbaatar City, Mongolia

■ラオス

1st floor, Chao Anouvong Stadium Building (former
National Sport Committee), Ministry of Education and
Sports, Vientiane, Lao P. D.R.

■スリランカ

No.11/1 A, Schofield Place, Colombo 3, Sri Lanka

すべての事業をつなぐ、決意の言葉。

日本の国際協力を担う公益法人としてのあり方を表現した、ミッションステートメントとキャッチフレーズ。すべての事業の根本であり、私たちの行動指針でもあります。

ミッションステートメント

私たちは、「人づくり協力のプロ集団」として、開発途上国の国づくりを担う人材の育成を、共に学びあい、理解を深めながら支援し、平和で豊かな地球社会の実現に貢献します。

キャッチフレーズ

知をつなぐ。世界をつなぐ。未来をつなぐ。